

令和8年度 城南小学校学校経営方針

丹波篠山市立城南小学校

1 基本理念

変化の激しい時代において、児童が「在りたい未来」を描き、他者と協力・協働しながら学びを深め、新たな価値を創造するための資質や能力を育成する。

2 校訓 根よ張れ、幹よ太れ、葉よ繁れ

3 教育目標 夢をもち、心豊かにたくましく探究する城南っ子の育成 ～大好き自分、大好き仲間、大好き城南～

4 学校経営の基本方針

- 学校施設の安全管理を徹底し、児童が安心して学べる環境づくりに努める。
- いじめを絶対に許さないという方針のもと、児童の内面理解に努めることで、問題行動の未然防止及び早期発見・早期対応を徹底する。
- 教職員一人一人が児童の個性や特性の理解に努め、心通い合う学級づくり、学校づくりを進める。
- 児童の「主体的・対話的で深い学び」を支え、探究的な学びが進められるよう授業改善に努める。
- 地域の自然や人とのふれあい、本物にふれる体験的な活動を通して、ふるさと城南を愛する心を育てる。
- 業務改善を進め、業務量の適切な管理を行うことにより、児童と向き合う時間を確保し、働きがいのある学校づくりを推進する。

5 めざす児童像

- 丈夫でしなやかな体を育む子（体）
- 美しいものや素晴らしいものに心を動かす子（徳）
- 何にでも興味や関心を持ち、主体的に探究する子（知）

6 めざす学校像

- 子どもにとり、安心して学べ、仲間とともに探究できる場
- 保護者や地域の方にとり、子育ての拠点として、子どもの成長を支え、見守る場
- 教職員にとり、学びの場、互いが切磋琢磨できる場、生きがいを感じる場

7 めざす教師像

(1) 魅力ある授業を展開する教師

児童の実態や学習内容に応じた教材研究やICTの活用等を通じて、個別最適な学びや協働的な学びを支えるとともに、探究的な学びを保証することができる教師。

(2) 教育的課題に率先して取り組む教師

人権教育、道徳教育、防災教育、キャリア教育、プログラミング教育等、社会の変化に対応した教育課題に取り組む教師。

(3) 家庭・地域と連携する教師

ホームページや学校だよりを通して、積極的に教育活動を発信し、地域に開かれた学校づくりを進め、家庭や地域との信頼関係を築く教師。

(4) 危機管理能力を高める教師

危機管理意識を高めるとともに、組織の一員として機動的に対応できる教師。

8 重点目標

(1) 安全で安心して学べる教育環境づくり

- ・安全管理の徹底と組織活動の充実により、安全で安心な教育環境づくりを進めるとともに、児童自らが安全意識を高める安全教育を推進する。
- ・児童が落ち着いて学べる環境づくりを推進する。
- ・気持ちのよいあいさつや時間の厳守、整理整頓ができる児童を育成する。
- ・児童一人一人の個性を十分に把握し、それぞれが活躍できる機会をつくり、学級が安心できる居場所となるよう取り組む。

(2) 生徒指導における協働体制の確立

- ・児童の小さな変化を察知し、情報交換を密に行い、機動的に対応できる組織を構築する。
- ・いじめ等の問題行動には、迅速な対応ができる体制を構築する。
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携し、児童の日常生活における変化に気を配り、教育相談体制を充実する。

(3) 豊かな人間関係や人権感覚の育成

- ・ユニバーサルデザインを基にした授業や教室環境を整え、多様性の尊重と包摂性のある学級づくりを行う。
- ・特別な支援が必要な児童については、その特性等の理解に努め、関係機関と連携しながら様々な角度から支援を行う。
- ・道徳科を要として、教育活動全体を通じて児童の道徳性を培う。

(4) 確かな学力の定着を図る

- ・ゴールや学びの過程が見える授業づくりを行い、児童の「やってみよう」「できた」「もっとしてみたい」という気持ちを大切にする。
- ・学習習慣や基礎的・基本的な知識技能の定着を図る。
- ・「主体的な学び」「対話的な学び」を通じて「深い学び」へと導く授業を工夫するとともに、各教科の学びを探究的な学びに生かす取組を進める。
- ・ICTを活用した学習活動の工夫を行う。

(5) 地域とともにある学校の推進

- ・学校運営協議会を核として、学校、家庭、地域が連携を密にし、社会全体で子どもたちの「生きる力」を育む環境づくりに努める。
- ・ホームページや学校だより等を通して、積極的に本校の教育活動を発信し地域とともにある学校づくりを進める。
- ・地域人材（地域の教育力）の積極的な活用を図り、地域の教育力を活用した学校づくりを目指すとともに、学校・家庭・地域が共に学び合う機会を大切にする。

(6) 働きやすい職場づくり

- ・働き方改革やワーク・ライフ・バランスを推進する等、教職員のウェルビーイングを充実させることで、学校教育活動の充実につなげる。
- ・業務改善の視点でこれまでの教育活動を振り返り、子どもと向き合う時間の確保に努める。